

科目名	安全保障・防衛政策論	
担当者	鈴木敦夫	
配当学期	春学期	
単位	2単位	
授業概要	我が国の安全保障政策は如何にあるべきかを考えるために、国際軍事情勢、防衛政策、自衛隊、日米安保体制等の現状を把握してもらう。そのために必要な公式文書等（昨年末に決定された「防衛計画の大綱」を中心に）を解説する。	
授業の到達目標	安全保障上の概念・事実関係を正確に理解し、国際関係、外交政策等をより幅広い視点で論じることができるようになる。	
授業計画	(1) イントロダクション (2) 安全保障環境① (3) 安全保障環境② (4) 憲法と自衛隊 (5) 我が国防衛政策の基本的枠組み① (6) 我が国防衛政策の基本的枠組み② (7) 我が国防衛政策の基本的枠組み③ (8) 日米安全保障体制① (9) 日米安全保障体制② (10) 日米安全保障体制③ (11) 防衛生産・技術をめぐる現状① (12) 防衛生産・技術をめぐる現状② (13) 国際平和協力活動① (14) 国際平和協力活動② (15) 防衛外交	
教科書	「日本の防衛」（防衛白書） 「平成23年度以降に係る防衛計画の大綱」等	
参考文献	授業で適宜指定	
成績評価方法		評価基準
	試験 0%	実施しない。
	レポート %	義務付けない。但し、提出の場合は成績評価においてプラスに評価する。

	平常点評価 50%	授業における発言等の積極性を重視する。
	その他 50%	出席率を考慮する。
関連 URL	<a href="http://www.mod.go.jp/j/approach/agenda/guideline/2011/index.html">http://www.mod.go.jp/j/approach/agenda/guideline/2011/index.html</a>	
備考	軍事に関する専門知識は特に必要としない。	